

2015年11月~2016年2月
開講

第3期生募集

〔地域をリードする人材育成プログラム〕

現場みらい塾

Produced by **PHP総研 × 構想日本**
<http://research.php.co.jp/event/2015/11/22.php>

人口減少時代に突入した今日。地域にとって最も必要なのは、直面するさまざまな課題を自分事として捉え、考え、行動できる人材です。

「前例踏襲を振り払い、マニュアル依存から抜け出して、課題解決と未来創造に挑戦する！」

そんな強い志をもち、現場で活躍できる地域リーダー人材を輩出することをめざします。

■運営団体より



消滅可能性のある自治体 896。衝撃的な数字です。しかし大事なことは、全国各地の人々や生活が消滅するのではなく、「今のままの自治体はなくなるかもしれない」ということです。

これからの自治体、その職員は何を考え、何をしないといけないのか。根本的な発想転換が必要です。しかし、職場の中や町の中からはそのヒントはなかなか見つかりません。「うちの町を消滅させない!」という志のある職員のみなさん、ここで実践的なきっかけをつかんでください。



高齢化、人口減少、経済停滞、財政逼迫、日本各地がおかれた状況は深刻化するばかりです。これを打開するには、地方自治を地域経営という視点で捉え直し、自ら考え、自ら行動する人材が必要です。

現場みらい塾では、そうした方々のために、PHP 総研と構想日本の経験とノウハウを結合させた実践的なプログラムをご提供します。

[本塾の特徴]

1. 地域経営の第一線で活躍している多彩な講師陣
2. 最先端の政策や手法のトレンドを学びとる講義プログラム
3. 自ら考え、取り組むことで体得する実践プログラム

OBからのメッセージ



安藤志保

広島県三原市議会議員

そもそも何のための事業なのか、評価を行う視点でウロコを落とされ、実際にディベート・仕分けを体験する過程で、講師の方々の視点の幅・情報量に圧倒され、(土日×3回+宿題)というハードな研修を共にした熱い自治体職員・議員の仲間を得た。研修で得たものが、現在進行形で議員活動に役立っています。



熊井成和

千葉県館山市役所

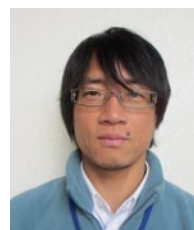
考える力を養うのに役立つ研修です。ワールドカフェではチームのアイデア共有と深化のイメージが具体的に、ディベートでは異なる立場を体験することで考える視点が増え、事業仕分けは自治体施策を深く考える良い機会でした。講義、実践を合わせた手法も良く、他自治体職員、議員と共に考える場としても有意義でした。



大迫慎太郎

三重県庁

「実際に体験することが成長につながる」と考えている私にとって、「現場みらい塾」でディベートを体験したことは、大きな財産となっています。都合のよいデータだけを使って、目の前の課題を解決することに注力するのではなく、様々なデータから多面的に分析し、課題を設定することの重要性を体得することができました。



渡辺健二

鳥取県北栄町役場

残念ながら全3回中2回の参加ではありましたが、大変有意義なものでした。特に、第3回の全事業シートの取り組みは行政改革が急務となっている本町としては大変興味深く、早速来年度にかけて本町でも取り組むこととしています。意欲ある全国の同志の熱に触れることができ、大変刺激的な4日間でした。

第**1**回：11月22日(日) 13:00～18:30

ワールドカフェ

モデレーター：調整中

講義：「**他人事から自分事へ**」

加藤秀樹 構想日本 代表

11月23日(月・祝) 10:00～16:00

講義：「**大刀洗町住民協議会の挑戦(仮)**」

安丸 国勝 大刀洗町長、古賀そのみ 大刀洗町住民協議会委員

実践：問題発見と構造分析

モデレーター：熊谷 哲 PHP総研主席研究員

第**2**回：12月12日(土) 10:00～18:00

講義：「**ディベートで培う論理的思考**」

熊谷 哲 PHP総研主席研究員

実践：ディベート「**学校給食の自校方式は、廃止すべきである**」

講義：「**事業シートで自分の仕事を見直す**」

伊藤 伸 構想日本総括ディレクター

第**3**回：2016年1月16日(土) 10:00～18:00

セッション：「**大学の知力**」と「**企業の技力**」を結びつける(仮)

高橋菜里 NPO 法人プロジェクト 88 理事長

定野 司 足立区教育委員会教育長

講義：「**事業仕分けの本質と活用法**」

伊藤 伸 構想日本総括ディレクター

実践：**模擬事業仕分け①** / 手法を学ぶ

モデレーター：伊藤 伸 構想日本総括ディレクター

第**4**回：2016年2月6日(土) 13:00～18:30

講義：「**コミュニティデザインでまちを元気に(仮)**」

山崎 亮 株式会社 studio-L 代表

実践：**模擬事業仕分け②** / チームで体験する

モデレーター：伊藤 伸 構想日本総括ディレクター

2016年2月7日(日) 10:00～16:00

実践：**事業シート・プレゼンテーション** / 発表から体得する

モデレーター：熊谷 哲 PHP総研主席研究員、伊藤 伸 構想日本総括ディレクター

講義：「**地域経済の活性化に向けて**」

小林利典 株式会社商工組合中央金庫執行役員

実践：**締めくくり総括ディスカッション**

モデレーター：小林、熊谷、伊藤

現場みらい塾 募集要項

■第3期プログラム期間

2015年11月～2016年2月(全4回)

■募集人数

定員 50名(先着順)

■応募資格

地域をより良くしたいという情熱を持ち、地域の課題解決と未来創造のために、自ら考え行動する意志のある人

■費用

37,800円(税込)

※旅費・食費等は含まれません

※2015年11月13日(金)PHP総研必着。ただし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

■会場

PHP研究所 東京本部

江東区豊洲 5-6-52 NBF 豊洲キャナルフロント
〔最寄駅〕東京メトロ有楽町線「豊洲」駅
6a 出口より徒歩7分



■応募手続き

1. 所定の受講申込書をPHP総研までFAXで送信

FAX : 03 - 3520 - 9653

2. 所定の受講申込書を添付したメールをPHP総研まで送信

E-mail : genba-mirai@php.co.jp

3. 現場みらい塾申込みサイトに入力し送信

URL :

<http://research.php.co.jp/2015.php>

※上記のいずれかの方法でご応募ください

※受講申込書は、現場みらい塾ホームページよりダウンロードできます

※申込みサイトには、現場みらい塾ホームページからアクセスすることもできます

※具体的なプログラム内容、開催会場等、詳細につきましては順次現場みらい塾ホームページに掲載いたします。最新情報をご確認ください。

現場みらい塾

お問い合わせ先

PHP総研

担当：今井 Tel : 03-3520-9612

構想日本

担当：田中 Tel : 03-5275-5607

E-mail : genba-mirai@php.co.jp